

## 東海総合通信局・規正用無線局と JARL アマチュアガイダンス局による合同(連携) 運用実施 (平成 28 年 04 月 20 日)

JARL 三重県支部と同監査指導委員会は、東海総合通信局・規正用無線局と J A R L アマチュアガイダンス局による合同運用を実施致しました。

1. 参加 ; 東海総合通信局 チーフ電波監視官を含む3名  
J A R L ; 東海地方本部宇野監査長、三重県指導監査委員5名、見学含め総勢25名
2. 運用日 ; 平成28 年4 月20 日 10 : 00 ~ 15 : 00
3. 場所 ; 三重県三重郡の三重県民森「ふれあいの館」
4. 回数 ; 今回で第 5 回目
5. 状況



当日、東海総合通信局からチーフ電波監視官を含む3名のご参加があり、新緑に囲まれ、うぐいすの鳴き声も聞こえ、大変良い環境での運用となりました。

運用時間時間中、V・UHFアマチュア周波数をスキャンし違法・不法電波の発信源を確認、ガイダンス局から遵法喚起のROMを発信し、違法性の高い運用に対しては、規正用無線局から運用指導のメッセージを発信し、周波数環境の維持改善に努めました。

当日のガイダンス局ROMの発信は合計70回、規正用無線局からは4回の運用指導を行いました。合同運用を継続している結果、ガイダンス局単独運用における遵法喚起ROMだけで周波数環境の改善が図られるようになってきています。その結果、規正用無線局の運用指導発信回数が減少傾向にあります。

電波環境維持・改善とあわせ、J A R L と東海総合通信局との相互協力を見学者に理解して頂くことも出来、意義のある合同運用となりました。

今後共、関係各位のご協力とご支援を賜りたく宜しくお願い致します。